

令和3年度 葛尾村立葛尾小学校だより



きずな

令和4年1月17日 NO.35

葛尾小学校長 伊藤 恒明

重点目標 Let's try! 自分の力で レベルアップ!!

<http://www.katsurao.org/site/es>

校内書き初め大会を行いました

1月13日(木)、新春恒例の校内書き初め大会を行いました。今回も、1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆に取り組みました。書き初めは、冬休み中の課題にもなっていたため、自宅でも書いたものも持参し、今回仕上げたものを合わせた中からよい作品2点を提出しました。

作品は、1点は福島県書き初め展に出品します。また、もう1点はあぜりあに展示しますので、ぜひご覧いただきたいと思います。



今回、取り組んだ各学年の課題は以下の通りです。

1年 硬筆「たのしいたこあげ」

2年 硬筆「大きなぼたん雪」

3年 毛筆「とら年」 4年 毛筆「美しい光」

5年 毛筆「春の足音」 6年 毛筆「冬の祭典」

ツルの里からお年玉が届きました

1月17日(月)、日本赤十字社福島県支部様を通して、出水の学校まごころ便「ツルの里からのお年玉」をいただきました。

今回の支援物資をご提供していただいたのは、学校は以下の通りです。

- 米ノ津中学校(グリーンオレンジ)
- 米ノ津東小学校(サツマイモ)
- 米ノ津小学校(図書カード)

子どもたちには、本日配付しました。出水市の小中学生の温かい思いやりの心を真摯に受け止め、感謝する気持ちを大切にするとともに、いつかなんらかの形で恩返しすることができたら素敵だなと思っています。



日本赤十字社福島県支部様、出水市の小中学校の皆様、本当にありがとうございました。

<鹿児島県出水市はどんなところ？>

日本最大のツルの渡来地である出水には、毎年1万羽を超えるツルが越冬のためシベリアから渡来し、3月頃まで滞留するそうです。その渡来数と種類の多さは日本一と言われており、「鹿児島県のツル及びその渡来地」として国の特別天然記念物にも指定されているようです。

竹あかり製作に参加しました

1月16日(日)、かつろうさんげ竹あかり実行委員会(事務局:葛力創造舎)主催の「かつらお竹あかり製作ワークショップ」に個人的に参加してきました。

この竹あかりは、竹筒にインパクトドリルで穴をあけたもので、それに灯をともし、1月29日(土)に葛尾大尽屋敷跡公園を彩るものです。

1月29日(土)に開催される「葛尾大尽竹あかり」は、葛尾村の歴史遺産「葛尾大尽屋敷跡」にて、葛尾村のかつての暮らしの記憶から村のコミュニティ再生をはかるため、竹あかりの灯によって再生の祈りを捧げる竹あかりイベントとして開催されるようです。

村では、復興や再生のための取組やイベントが数多く企画され、行われています。その想いの熱さに今回もたくさんの刺激を受けてきました。

